



# 広島県支部だより

今年も残すところあとわずかとなりました。

広島県支部では、今年も各方面の方々に協力をいただきながら、計画した活動を予定どおり実施することができました。まず、廿日市市のもみのき森林公園での森林活動では、今年度より公園の指定管理者が変更となり、従来の活動内容が実施できるか心配しておりましたが、もみのき森林公園の事務局の皆さまにご尽力いただき、今年も無事終えることができました。

8月は、フィリピン植林フォーラムが開催され、広島県支部から6名の方が参加しました。現地では、植林活動や子どもたちとの交流を通じて日本とフィリピンとの絆を深めることができ、参加者の方から「コミュニケーションや出会いの大切さ、環境保護の重要性について学べた」等の感想をいただきました。日本の生活とは違った不便なことや困難な状況にも仲間と協力して対処できたことは貴重な経験となり、参加者の皆さまの成長につながったのではないのでしょうか。

個人のみならず、企業・団体も経済的に大変な中でオイスカにご賛同、ご支援を賜わり深く感謝しております。オイスカは地球環境保全、防災・減災など現在直面している課題の解決に地道な努力を続けていきます。引き続き皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

## 山・林・SUN活動(2024年7月27日(土))

「山・林・SUN」活動を7月27日(土)に「県立もみのき森林公園」で開催し、今年は親子連れ7組、四国研修センター海外研修生、スタッフと合わせて計59名の方に参加していただきました。

子どもたちは、指導員からのこぎりの使い方を教わりながら下刈りや間伐作業を体験し、森づくりの大切さを学びました。午後は親子で、丸太の間伐材を輪切りにして木の実などと組み合わせて「森の工作」に挑戦し、夏休みの良い思い出づくりになったのではないのでしょうか。

未来を担う子どもたちが木々と触れ合うことで、森や自然環境に関心を持っていただけると嬉しいです。



山・林・SUN スタート



下列の様子(右:四国研修センター海外研修生の皆さま)



間伐、丸太切りの様子



森の工作

## フィリピン植林フォーラム27（2024年8月24日（土）～8月31日（土））

関西研修センター主催のフィリピン植林フォーラムが開催され、中国電力ユニオン、中電環境テクノス(株)、(株)エネルギーL&Bパートナーズのご協力をいただき、広島県支部より6名の方に参加していただきました。

フィリピン北部のアブラ州にあるオイスカアブラ研修センターを拠点に、1週間の行程でマングローブ、ムラベ、ティックトゥリー、カラマンシー、カカオ、ランブータン1,500本を植林したほか、子供の森計画に基づく学校訪問や現地の人たちとの交流などを行いました。



オイスカアブラ研修センター前で



ユニオンの森 マングローブの植樹



CFP校(子供の森計画)で植林活動

## 四国・中部日本研修センター来広（2024年11月19日（火）～20日（水））

四国研修センターと中部日本研修センターで研修をしている7カ国8名の研修生が広島を訪れました。

1日目はピースボランティアの橘光生さんの案内により、平和記念公園、広島平和記念資料館、原爆ドームで平和学習を行いました。研修生は原爆の悲惨さを知り、戦争のない平和な世界を心から願いました。その後、今年2月に開業したサッカースタジアム「エディオンピースウィング広島」に見学に行きました。当日は運良くスタジアムの無料開放日だったこともあり、ピッチ近くの席に座りスタジアムの細部を見ることができ、研修生は日本の建築技術の高さに関心し、写真撮影する等、目を輝かせて見学していました。夜は、広島県支部の幹事、松村前会長にも参加していただき交流会を開催しました。会では研修生による研修発表があり、研修生は日本で学んだ有機農法や養鶏、食品加工などの経験を活かしたいと帰国後の夢を語ってくれました。最後にメキシコの民族ダンスを披露してくれた研修生と一緒に参加者みんなで踊り、賑やかな楽しい交流会となりました。会の中で松村前会長には支部会長の5年間の功績に感謝し、棚田会長より感謝状をお渡ししました。交流会後は、平和大通りを彩るひろしまドリミネーションを楽しんでもらいました。

2日目は宮島見学に行き、厳島神社の参拝作法やおみくじをする等、日本の文化に触れる貴重な体験をしていただきました。

オイスカは、「すべての人々が、国籍、民族、言語、宗教、文化の違いを乗り越えて共存し、地球上のあらゆる生命の基盤を守り、育てようとする世界を理想とする」という理念を掲げています。お互いの理解が深まり、研修生が平和の思いをそれぞれの国へ広めてくれることを願っています。



ピースボランティアの橘さんによる平和記念公園の案内



原爆ドーム前で



エディオンピースウィング広島前で



松村前会長へ棚田会長より感謝状



交流会でみんなでダンス、記念撮影




宮島でシカと日本文化に触れ合いました





[お知らせ]

- 古いハガキ、書き間違いの年賀ハガキ、使われていない暑中見舞いなどが家の中に眠って  
いましたら、広島県支部事務局までお送りください。  
※未使用の切手、ベルマーク、インクカートリッジ（ブラザー、キャノン、エプソン）  
も受付けています。
- お送りいただいたハガキは、「子供の森」計画で子供たちが行う植林のための苗木やスコ  
ップ、じょうろに姿を変え役立てられています。  
ハガキは来年2025年2月末まで受付けています。ベルマーク等は締め切りはなく、  
一年を通じて受付けていますのでよろしくお願ひします。



(編集後記)

この1年間、広島県支部の諸活動を実施できましたのも、  
長年にわたる賛助会員や協力して下さる方々のおかげと  
感謝しております。  
引き続きご支援のほどよろしくお願ひいたします。

(公財) オイスカ広島県支部事務局 Tel (082)242-7804 Fax (082)242-4706 事務局長 塩出 雅行 Email : B272249@pnet.gr.energia.co.jp 担 当 中仁谷 亮佑 Email : B596675@pnet.gr.energia.co.jp 担 当 宮本 招子 Email : B667782@pnet.gr.energia.co.jp
--